

# Q データで見る

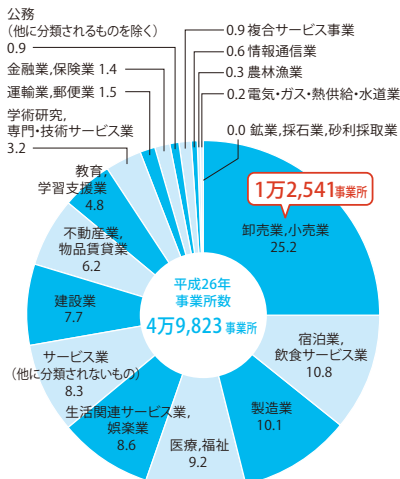
## 奈良県で働く魅力

### 事業所数・従業者数

4万9,823事業所  
48万6,777人



奈良県の事業所数は4万9,823事業所で、産業大分類別でみると、「卸売業・小売業」が1万2,541事業所(25.2%)と県内で最も多く、次いで「宿泊業、飲食サービス業」が5,385事業所(10.8%)、「製造業」が5,031事業所(10.1%)となっています。産業小分類別で事業所数が最も多いのは「美容業」で1,522事業所(3.05%)となっています。また、奈良県の事業所の従業者数は48万6,777人で、産業大分類別にみると、「卸売業・小売業」が9万4,244人(19.4%)と最も多く、次いで、「医療・福祉」が8万2,890人(17.0%)、「製造業」が7万2,840人(15.0%)となっており、この上位3産業で全体の5割以上(51.4%)を占めています。(総務省「平成26年経済センサス基礎調査」)



### 経済成長率

## 3年ぶりのプラス成長!

平成28年度の経済成長率(実質)は、建設業、製造業などの県内総生産が増加したことから、**2.3%**と**3年ぶりのプラス成長**(全国では0.9%のプラス成長)となりました。県内総生産(名目)は3兆6,507億円で、前年度に比べ**910億円(2.6%)増**と**4年連続で増加**しました。また、県内総生産(実質)は3兆5,554億円で、前年度に比べ**811億円(2.3%)増**と**3年ぶりの増加**となりました。

(内閣府「平成29年度国民経済計算」、県統計分析課「平成28年度奈良県県民経済計算」)

### 有効求人倍率

## 1.63倍で近畿1位!



※就業地別有効求人倍率

令和元年11月の有効求人倍率は**1.41倍**となっており、継続して高い水準を維持しています。また、全国のハローワークで受理した求人から、実際の就業地が奈良県内となっている求人数を抽出して算出した就業地別有効求人倍率は**1.63倍**(全国は1.57倍)で、**近畿圏で一番高い倍率**となっています。

(厚生労働省「一般職業紹介状況」)

### 障がい者雇用率

## 全国第1位!



民間企業における奈良県の実雇用率は**2.79%**で、**5年連続で過去最高を更新**しました。都道府県別に見ても、全国平均の実雇用率2.11%を0.68ポイント上回り、**全国1位**となっています。達成企業数は394社で前年より24社増え、**9年間記録を更新**し続けています。

(奈良労働局「奈良県の障害者雇用状況の集計結果」)

### 県民所得

## 県民所得は前年度比2.1%増!



平成28年度の1人当たり県民所得は**252万2千円**で、前年度の247万1千円に比べて**5万1千円(2.1%)増加**しました。また、1人当たり国民所得は**308万2千円**で、前年度の306万9千円に比べて**1万3千円(0.4%)増加**しました。

(内閣府「平成29年度国民経済計算」、県統計分析課「平成28年度奈良県県民経済計算」)

※1人当たり県民所得とは、県民所得を奈良県の総人口「10月1日の現在推計人口(総務省)」で除したもので、賃金水準を示すものではありません。